行政評価シート（事務事業評価）

評価年度	28年度

事業名	武田の里まつり実施事業	担当課	商工観光課
細分化した事業名			

1 計画（PLAN）：事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	魅力あふれるまちづくり
	政策	訪れる人に感動を与える観光業の振興
	施策	魅力ある観光施策の充実
関連する個別計画等		根拠条例等

2 計画（PLAN）：事務事業の概要

事業の目的	武田の里まつりの開催を通じ、県内外に韮崎市をＰＲする。 〝にらさき“のイメージアップを図り、観光客の誘致を図る。 市民総参加型の祭りを開催することで、故郷への愛着を深める。
事業の手段	春～秋に行われる武田の里まつりを盛大に開催する。 ・甲州軍団出陣・・甘利備前守虎泰隊として市内パレード等＋甲府舞鶴城へ出陣 ・春「新府藤武神社祭典」秋「武田八幡宮祭典」に補助を行う。 ・夏「供養会・花火大会」を商工会と共催で開催。 ・秋「ふるさとまつり」市民参加型のまつりとして、多数のイベントを実施する。
事業の対象	市民・観光客

3 実施（DO）：投入費用及び従事職員の推移（インプット＝費用＋作業）

		25 年度	26 年度	27 年度
A 事業費	（千円）	14,277	18,181	18,652
財源内訳	国・県支出金			
	その他（使用料・借入金ほか）			
	一般財源	14,277	18,181	18,652
B 担当職員数（職員 E）	（人）	0.9	0.9	0.9
C 人件費(平均人件費×E)	（千円）	5,842	6,115	6,043
D 総事業費(A+C)	（千円）	20,119	24,296	24,695

主な事業費用の説明	実行委員会補助金（花火大会・ふるさとまつりが主な祭り） Ｈ２６とＨ２７は、市制施行 60 周年、花火大会 50 回記念で花火大会の規模拡大。

注）平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した 25 年度（6,491 円）,26 年度（6,794 千円）,27 年度（6,715 千円）を使用しています。

4 実施（DO）：事業を数字で分析（アウトプット＝事業量）

		指標名	指標の算出方法	実績値 25 年度	実績値 26 年度	実績値 27 年度
活動指標	1	実行委員会補助金	千円	14,277	18,181	18,652
	2					
	3					

妥当性		□ A 妥当である　■ B ほぼ妥当である　□ C 妥当でない
上記活動指標と妥当性の説明	1	各種団体が協力して実行委員会を組織し各種まつりを開催することは、まちの活性化に寄与し、故郷への愛着をはぐくむ事業であり、市として補助することは妥当である。
	2	
	3	

5 評価（CHECK）： 事務事業評価 （アウトカム＝成果・効果）

		指標名	指標の算出方法	実績値 25 年度	実績値 26 年度	実績値 27 年度
成果指標もしくはまちづくり指標	1	まつり参加者数	春「新府藤武神社祭典」 夏「花火大会」 秋「武田八幡宮祭典」 「ふるさとまつり」 合計	500 31,280 1,500 21,597 54,877	400 36,770 450 22,993 60,613	300 38,250 1,000 23,747 63,297
	2					
	3					

成 果		□ A 上がっている ■ B ほぼ上がっている □ C 上がっていない
上記指標の妥当性と成果の内容説明	1	事業の成果を測るため、祭り参加者数を指標とすることは妥当である。 花火・ふるさとまつりの参加者も増加傾向となっており、成果が上がっている。
	2	
	3	

事務事業総合評価	□ A 期待以上に達成 ■ B 期待どおりに達成 □ C 期待以下の達成

6 改善（ACTION）：今後の事務事業の展開

今後の事業展開	□ 拡大（コストを集中的に投入する） ■ 全部改善（内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要） □ 廃止（廃止の検討が必要） □ 一部改善（事務的な改善を実施する） □ 縮小（規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する）
事務事業の改善案	改善の概要・方向性（いつまでに、どういう形で具体化するのか） 28 年度の改善計画（今後の事業展開説明） 平成２８年度は大村博士のノーベル賞受賞記念事業の冠をつけ、更にまつりを盛り上げる。 ※花火大会は、ここ２年の記念大会と同規模で開催するべく、商工会や出店者の協力を得ながら、収入増加策（寄付や出店協賛金等）を講じて実施する。 ※ふるさとまつりは、来年度の大幅リニューアルを見据えて、次回に繋がるような企画を検討する。
過去の改善経過	ふるさとまつりは、概ね１０年を一区切りにリニューアルを行ってきた。 平成２６年度と２７年度は、それぞれ記念大会として花火大会の規模を拡大して開催 平成２７年度　新たな市民が参加できるイベントとして「大綱引き」「ニーラのまほうパレード」を開催
課長所見	韮崎市の２大イベントとも言うべき花火大会とふるさとまつりは、内容・コスト・手段等を十分精査するなかで、より市民に喜ばれるイベントとして実施していく。